

(訂正版)

厚生労働省発表
平成18年5月30日

担当	労働基準局労災補償部補償課
	職業病認定対策室
	室長 只野 祐
	室長補佐 天野 敬
当	電話 5253-1111(内線5569)
	夜間直通 3502-6750

石綿による肺がん及び中皮腫に係る労災請求・補償状況（平成17年度）について

今般、平成17年度の「石綿による肺がん及び中皮腫の労災請求・補償状況」がまとまった。

1 肺がんに係る労災請求・補償状況（別添表1～2のとおり）

- ① 請求件数は701703件であり、前年度61件に比べ640642件増加（11.5倍）。
- ② 認定件数は213214件であり、前年度58件に比べ155156件増加（3.7倍）。

2 中皮腫に係る労災請求・補償状況（別添表1～2のとおり）

- ① 請求件数は1082件であり、前年度149件に比べ933件増加（7.3倍）。
- ② 認定件数は502件であり、前年度128件に比べて374件増加（3.9倍）。

3 肺がん及び中皮腫に係る業種別内訳（別添表3のとおり）

- ① 業種別に労災認定された事業場数をみると、製造業355357件（49.9%）、建設業299298件（41.6%）であり両業種で全体の91.5%を占めている。

表1 石綿による肺がん及び中皮腫の労災請求・補償状況(年度別)

疾 病 名 \ 年 度		8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
肺がん	請求件数	-	-	-	-	-	-	34	39	61	701 703
	認定件数	15	12	23	17	18	21	22	38	58	213 214
中皮腫	請求件数	-	-	-	-	-	-	61	77	149	1082
	認定件数	12	10	19	25	37	34	56	85	128	502
合 計	請求件数	-	-	-	-	-	-	95	116	210	1783 1785
	認定件数	27	22	42	42	55	55	78	123	186	715 716

注) 認定件数は当該年度に請求されたものに限るものではない。

注) 平成13年度以前の請求件数については把握していない。

表2 石綿による肺がん及び中皮腫の労災補償状況(都道府県別)

(平成17年度)

局名	認定件数	内訳	
		肺がん	中皮腫
		認定件数	認定件数
北海道	24	6	18
青森	1		1
岩手			
宮城	5	3	2
秋田			
山形	4	2	2
福島	6		6
茨城	5	2	3
栃木	5	1	4
群馬	1	1	
埼玉	11	3	8
千葉	11	1	10
東京	64	29	35
神奈川	64	23	41
新潟	20	7	13
富山	2		2
石川	2		2
福井	2	1	1
山梨	1		1
長野	5	2	3
岐阜	10	5	5
静岡	20	5	15
愛知	28	2	26
三重	4	1	3
滋賀	3		3
京都	4		4
大阪	129	38 39	91 90
兵庫	99	19	80
奈良	13	6	7
和歌山	5	2	3
鳥取	2		2
島根			
岡山	25	17	8
広島	30	7	23
山口	21	9	12
徳島	3		3
香川	16	2	14
愛媛	10	3	7
高知	3		3
福岡	26	6	20
佐賀	5	3	2
長崎	24 25	6	18 19
熊本			
大分			
宮崎			
鹿児島	1		1
沖縄	1	1	
合計	715 716	213 214	502

注) 平成17年度中に新規に認定を行った者の都道府県別内訳(単位:人)

注) 認定件数は当該年度に請求されたものに限るものではない。

表3 業種別認定件数一覧

(平成17年度)

	認定件数	(内訳)	
		肺がん	中皮腫
製造業	355 357	109 410	246 247
建設業	299 298	86	213 212
交通運輸業	3	0	3
貨物取扱業	17	6	11
卸売業、小売業	16	3	13
その他	25	9	16
合 計	715 716	213 214	502

注) 石綿による肺がん及び中皮腫について、平成17年度中に新規に認定を行った者の業種別内訳
(単位:人)

注) 認定件数は当該年度に請求されたものに限るものではない。

注) 最終の石綿ばく露事業場により分類している。